

# アルミ松葉杖寸法の調整方法

松葉杖は図の様なフィッティングポジションにて調整します。

まず、患者が真っ直ぐ立った状態で杖に先ゴムを装着し、脇下に直接杖が触れないよう約5cm位すく様に全長を調整します。

次に、握りの位置をいつも肘がやや曲る程度に調整します。

全長は側弓と伸展棒を止めてあるボルトを、握り位置は側弓と握りを止めてあるボルトをそれぞれ取り外して調整してください。

## 使用上の注意

- ①使用に当っては各ボルトの蝶ナットが緩んでいないか確認してから使用してください。もし緩んでいる場合はきちんと締めてから使用してください。
- ②杖の先ゴムはきちんと装着して使用してください。先ゴムが摩耗している場合は、新しい正しいサイズの前ゴムを装着して使用してください。
- ③寸法を調整する場合、部品をなくさないよう注意してください。組み立てる場合は各部品を省略しないで組み立てるようにしてください。
- ④濡れたりして滑りやすい床面、路面を歩行する場合は充分気を付けて歩行してください。
- ⑤寸法が正しく調整されないと正しい歩行が出来ないばかりか体によくないことが起る可能性が出てきます。
- ⑥医師や治療師の方に、正しい歩行方法を指導して頂いてください。
- ⑦アルミパイプに金属疲労（しわ、ひび）が見受けられる場合（特にボルト締め付け部分）、破損の危険性が有りますので、即時に使用を中止して、使用しないようにして下さい。

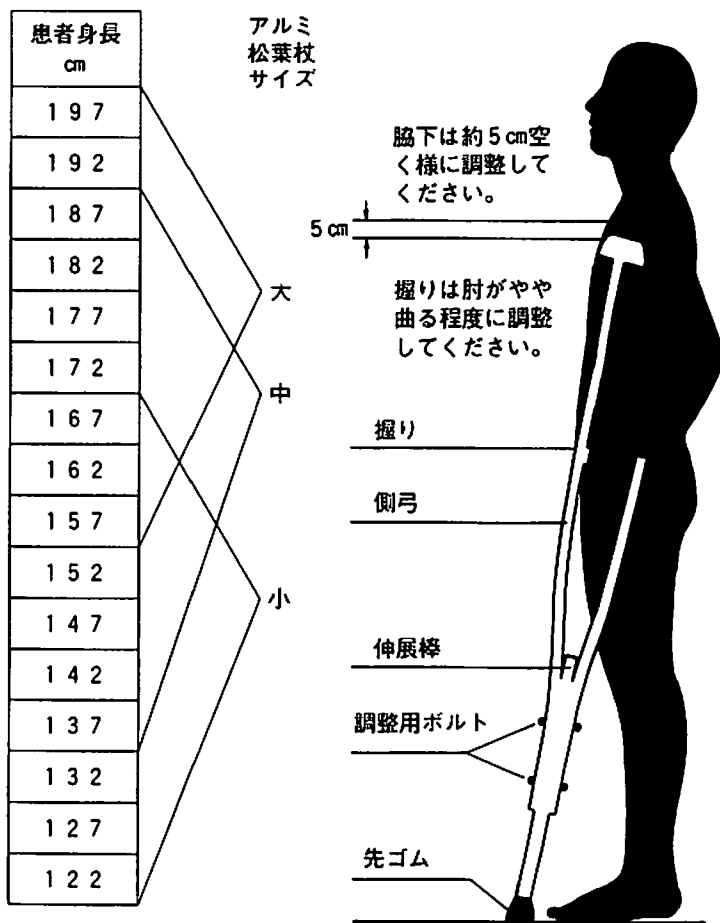
製造元 株式会社 赤井・大阪

## アルミ松葉杖伸縮型規格表

	全 長	脇 下
大	154.5~115.0	35~50
中	142.5~105.0	30~45
小	122.5~ 95.0	27.5~42.5

単位cm 全長ピッチ2.5cm  
握り 3.75cm間隔  
全長は先ゴムなしの長さ

## アルミ松葉杖適合サイズ表



上記の適合サイズ表は参考データですので、人によっては当てはまらない場合が有ります。

